

2026年度（4月入学）

佐賀大学大学院入学試験問題

地域デザイン研究科（第2次）

芸術デザインコース

科目名： 窯芸

解答上の注意事項

- 1 「解答始め」の合図があるまで問題を見てはならない。
- 2 「解答始め」の合図があったら、全ての解答紙の所定欄に受験番号を記入すること。
- 3 問題の解答は、別に指示がある場合を除き、所定の解答欄に記入すること。
- 4 「下書き用紙」がある場合は、「解答紙」とともに「下書き用紙」も回収する。ただし、「下書き用紙」に記入した内容は採点の対象とはしない。
- 5 その他、監督者の指示に従うこと。

焼き物の制作技法は時代や産地、使用する材料などによって様々に異なるので、何をどのように作りたいかというビジョンによって取捨選択されなければならない。

あなたがこれまで経験した焼き物制作技法のうち、最も興味ある制作技法について、①有効な特徴（どのような制作物に対して有効な技法か、制作物にどのような特徴が得られるか）

②技法が持つ困難な要素

③その技法の最も重要と思われ注意を払うべき制作工程とその理由、更にそれを解決するための重要な点

の3項目を含めて800字以内で説明してください。